

高知カツオ県民会議 第19回カツオ食文化分科会 議事録

場 所 株式会社丸三 会議室

開催日 令和元年6月4日 14:30~15:30

参加者

(株)丸三 岡内啓明	高知県調理師連合会 大下正治
高知市旅館ホテル協同組合 古谷博	高知青年会議所 三谷哲生
(株)サンブラザ 中村健	高知商工会議所青年部 森田倫光
酔鯨酒造(株) 佐野麻美	(株)ティーエルホールディングス 久保公晶
土佐鶴酒造(株) 川西雄司	キリンビール(株)高知支社 大石恭三
アサヒビール(株)高知支社 植田泰正	高知県調理師匠庖会 明神靖
高知広告センター 松岡洋介	食文化分科会 事務局(丸三) 別府康高

合計 14 名

1. カツオマイスター認定 第4回分科会審査

事務局には8名の申請があったが、2名は書類に不備があったため、分科会では6名分の書類審査をおこない、6名全員を幹事会審査に進めることとした。幹事会審査で認定されれば、認定者数は137名となる。今期の認定者数の目標を200名としており、あと60名程度の申請が必要である。今回、土佐清水からの申請があったが、大部分は高知市からの申請となっている。関係団体のご支援をいただき、全県を巻き込んだの取り組みに育てたい。

2. 高知カツオマイスター認定制度 改訂について

高知カツオマイスターの申請・認定に関すること

(改定前) 高知カツオマイスター所属店舗には、1店舗1セット以上をご購入いただきます

(改定後) 高知カツオマイスター所属店舗には、1申請者につき1セットをご購入いただきます
以上、改定する事が意義なく了承された。

3. 高知カツオマイスターロゴマークの利用について

ロゴ等利用申請について、カツオ県民会議事務局より説明をおこなった。

参加者は使用事例として、

・『カツオマイスターが薦める○○○』といった営利目的での商品やサービス

・学校での「たたき体験」等の食育授業での『カツオマイスターメダル』といった非営利目的のもの

など、その使用の可否について協議した。協議の結果、高知カツオ県民会議またその委託を受けたものは、ロゴマークが使用規約、ガイドラインに則って適正に使用されているかどうかの確認をおこなうこととし、ロゴ使用の目的が営利事業か非営利事業かは問わず、申請者であるカツオマイスター認定者及びその所属団体に任せる(原則制限無し)こととした。

なお、ロゴマーク等利用申請書に認定ナンバーの記入欄を設けることとした。

4. 今後のカツオ県民会議の動き

5月20日に日本遺産落選が発表された。このことを受けて今後は、落選理由の分析をおこない、7月を目途に次年度以降の方針を幹事会で決定する予定であることが座長より説明された。また、そのこととは別に、カツオ県民会議が来年4月に認定NPO法人化するとともに、その代表者に高知県工業会の山崎会長が就任予定であることが、説明された。

5. 今後の分科会の進め方について

カツオマイスターとは別に新しい取り組みを考えたい。

座長より、日本料理の原点とも言える、だし文化(カツオ文化)の理解をすすめることが検討テーマとして出された。日本料理からだしが無くなったら、その良さを失ってしまう。だからこそカツオ資源を大切にしなければならないということが、だしに取り組むことで理解できる。

だしは店舗、調理師によって様々で、それを深く理解することは専門家ではない会員にとって非常に難しいという意見があり、まずは、だしに興味をもつきっかけになるような企画を考えることを分科会の取り組みの一つとした。

食文化分科会の本年度の進め方

定例分科会: 毎月第二火曜日 14:30~16:00

カツオマイスター申請者審査毎月行う。

出汁についての勉強会を実施する。(日本料理の根幹をなす出汁研究)

月々のスケジュール

7月9日 出汁についての概略共通認識

ウイキペディアの読み合わせ

8月13日 夏季休暇

9月10日 竹内商店竹内太一氏の講演予定 (高知唯一のかつお節製造メーカー)

10月8日 泉利昆布の泉利氏の講演予定

11月12日 そうだ節新谷商店の新谷氏の講演予定

12月10日 シイタケの出汁としての効用(未定)

忘年会(司料理長、本日の料理と出汁について)予定

【 次回日程 】

日時: 7月9日(火) 14時半~16時 食文化分科会 (丸三)